

令和2年度 第2回 伊勢市障害者施策推進協議会 議事録

開催日時 令和3年1月28日（木曜）19時00分～20時00分
開催場所 伊勢市役所 東館5-3会議室
出席委員 宮崎 吉博 会長、市川 知律 副会長、大杉 成喜 委員、杉田 宏 委員、
齋藤 茂 委員、小林 えり子 委員、嶋垣 智之 委員、立松 浩明 委員、
三宅 浩 委員、溝井 力 委員、金子 直由 委員、田垣 実 委員、櫻井 久子 委員、
中村 稔 委員、高木 俊宏 委員、越知 ひとみ 委員、竹田 秀成 委員
事務局 伊勢市長、障がい福祉課長、副参事、係長、職員1名
こども発達支援室長、学校教育課副参事
傍聴者 6名

1. あいさつ

伊勢市長：日頃からの障がい福祉施策の取り組みに心から感謝申し上げる。

皆様のご理解ご協力を得ながら、新型コロナウイルスに対するワクチン接種の準備をすすめている最中である。

宮崎会長：障がいのある人の生活に関わる支援者に心から感謝と敬意を表したい。

新型コロナウイルス感染症の拡大予防の観点から手際の良い議論をしていきたい。

市川副会長：皆さんで力を合わせ、このコロナ禍の状況を乗り越えていきたい。

2. 伊勢市第2期障がい者計画及び伊勢市第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画について

●事務局より、伊勢市第2期障がい者計画及び伊勢市第6期障がい福祉計画・第2期障がい福祉計画の最終版について説明

【委員の主な意見】

○P15の記載に関して、障がいのある人が努力して社会参加するというニュアンスではなく、障がいのある人が参加できる社会という表記に変更した方が良い

○P15「インクルーシブ教育システム」の記載は、文意から「インクルーシブ教育」とする表記が相応しい

↓

委員の意見を参考に、会長と事務局で文言を修正し、計画最終版とすることで承認。

3. 地域生活支援拠点等について

●事務局より、地域生活支援拠点の設置を提案

【委員の主な意見】

○緊急時の受入体制の周知、ケースの実態把握に努めていただきたい

○利用者を第一優先とした制度設計をお願いしたい



事務局案を全会一致で承認。

4. 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築について

- 事務局より、精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを担う協議の場の設置を提案



本会を保健、医療、福祉関係者による協議の場とすることについて全会一致で承認。

5. 部会報告

- 自立支援部会、手話言語等コミュニケーション部会、伊勢市障害者計画等策定委員会の各部会から以下のとおり報告を受ける

(自立支援部会)

【報告要旨】

- 各プロジェクトチーム、サービス事業所等連携会議等の今年度実績及び進捗状況について

(手話言語等コミュニケーション部会)

【報告要旨】

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年度は開催実績なし

(伊勢市障害者計画等策定委員会)

【報告要旨】

- 「1. 伊勢市第2期障がい者計画及び伊勢市第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画について」にて報告済み

6. その他

- ・伊勢市おおぞら児童園を令和2年11月移転・新設。児童発達支援センターとして令和3年1月18日から事業開始
- ・本会委員は令和3年3月末をもって任期満了。障がい者施策の推進に2年間尽力いただき感謝申し上げます